

障害のある方々の暮らしと福祉についての意識調査

障害福祉の計画づくりのためのアンケート調査です。ぜひ、ご協力ください。

日ごろから、市民の皆様には福祉行政に多大なご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、市川市では、「市川市障害者計画基本計画」及び「第2次いちかわハートフルプラン【市川市障害者計画（第3次実施計画）・第4期市川市障害福祉計画】」に基づき、障害者の福祉向上のための施策・事業を推進してまいりましたが、このたび、両計画の終期が近づいていること、また、障害者施策に関する様々な法改正があり、障害福祉サービスのあり方が大きく変化したことから、障害福祉に関わる新たな計画が必要となりました。

このアンケート調査は、新たな計画に、市民の皆様のご意見を反映するために実施するもので、身体障害者手帳を持つ市民 1500 人、療育手帳を持つ市民 500 人、精神障害者保健福祉手帳を持つ市民 500 人、手帳を持たない市民 500 人をコンピューター処理により無作為に選び、ご協力をお願いするものです。

調査は無記名であり、回答結果は統計的に処理されますので、あなた個人が特定されることはありません。また、調査結果は調査の目的以外に利用されることはありませんので、調査の趣旨をご理解のうえ、ぜひ、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

平成 28 年 8 月

市 川 市

ご記入にあたって

- この調査票は、手帳を持っておられる、あてなのご本人のお考えや暮らしぶりをお聞きするものです。もし、ご本人がご記入できない場合は、どなたかがご本人のご意見を聞いて、または、ご本人の立場にたってお答えくださいますよう、お願いします。
- この調査票は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持つ方々を対象に、共通の内容で作成しています。そのため、手帳の種類によっては、選択肢のなかにあてはまらない内容が含まれている場合があることをご了承ください。

【視覚障害のある方々、視覚障害のある方を介助なさっている方へ】

この調査票については、点字や録音での回答が困難であるため、誠に申し訳ありませんが、点字版や録音版をご用意しておりません。記入にあたりましては、日ごろ、介助なさっている方のご協力をいただきますよう、お願いいたします。また、ご記入が困難な場合は、下記の問い合わせにご連絡いただければ、調査員が聞き取りに伺いますので、遠慮なくお申し出ください。

- それぞれの問について、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選ばれたときは、() 内にその内容を具体的にお書きください。
- ご記入が済んだ調査票は、同封の返信用封筒（切手、記名は不要）に入れて、

9月2日(金)までにご投函ください。

■ご不明な点などありましたら、下記までお問い合わせください。

市川市 福祉部 障害者支援課 障害者地域生活支援センター

電話：047-370-1871 ファックス：047-370-1872

1 まず、記入者についてお聞きします

問1 調査票にお答えになる方はどなたですか（○は1つ）。

1. あてなのご本人が記入
2. あてなのご本人の意見を確認しながら、家族や介助者が記入
3. あてなのご本人の立場にたって考えながら、家族や介助者が記入

2 あなたやご家族のことについておたずねします

問2. あなたの性別と年齢は。

①性別は（○は1つ）

1. 男性
2. 女性

②今年の4月1日では、満何歳でしたか（○は1つ）

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 0～5歳 | 5. 18～19歳 | 9. 50～59歳 |
| 2. 6～11歳 | 6. 20～29歳 | 10. 60～64歳 |
| 3. 12～14歳 | 7. 30～39歳 | 11. 65～74歳 |
| 4. 15～17歳 | 8. 40～49歳 | 12. 75歳以上 |

問3. あなたのお住まいの地域は。（○は1つ）

1. 国府台地区（国府台）
2. 国分地区（北国分・中国分・堀之内・稲越町・東国分・国分）
3. 曾谷地区（曾谷）
4. 大柏地区（大町・大野町・南大野・柏井町・奉免町）
5. 宮久保・下貝塚地区（宮久保・下貝塚）
6. 市川第一地区（市川・市川南3～4丁目・真間1丁目）
7. 市川第二地区（市川南1・2・5丁目・新田・平田・大洲・大和田・稲荷木・東大和田）
8. 真間地区（真間2～5丁目）
9. 菅野・須和田地区（菅野・須和田・東菅野）
10. 八幡地区（八幡・南八幡）
11. 市川東部地区（北方町・本北方・若宮・北方・中山・鬼越・高石神・鬼高）
12. 信篤・二俣地区（田尻・高谷・原木・二俣・上妙典・二俣新町・高谷新町・東浜）
13. 行徳地区（河原・妙典・下妙典・下新宿・本行徳・本塩・関ヶ島・伊勢宿・富浜・末広・塩焼・宝・幸・加藤新田・高浜町・千鳥町）
14. 南行徳第一地区（押切・湊・湊新田・香取・欠真間・相之川・広尾・新井・南行徳・島尻）
15. 南行徳第二地区（行徳駅前・入船・日之出・福栄・新浜・塩焼）

問4. あなたと同居している方は。(○はあてはまるものすべて)

1. 自分ひとり
2. 配偶者 (あなたの妻または夫)
3. 父母 (配偶者の父母を含む)
4. 子
5. 子の配偶者
6. 兄弟姉妹
7. その他の親族
8. 友人や仲間との共同生活
9. 入所施設、グループホーム、生活ホーム、病院等
10. その他 ()

問5. 一緒に住んでいる方のうち、あなた (ご本人) 以外の同居ご家族に、介助が必要な高齢者・障害者・病人等はいますか。(○は1つ)

1. いる
2. いない

問6. (40歳以上の方にお聞きします) あなたは介護保険制度による要介護認定を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 受けていない | 6. 要介護2 |
| 2. 受けたが「自立」と認定 | 7. 要介護3 |
| 3. 要支援1 | 8. 要介護4 |
| 4. 要支援2 | 9. 要介護5 |
| 5. 要介護1 | |

問7. あなた (ご本人) のお持ちの手帳は、つぎのどれでしょうか。

(1)身体障害者手帳は。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------|-------|
| 1. 持っていない | 4. 3級 | 7. 6級 |
| 2. 1級 | 5. 4級 | |
| 3. 2級 | 6. 5級 | |

(2)療育手帳は。(○は1つ)

- | | |
|-----------|--------|
| 1. 持っていない | 4. Aの1 |
| 2. A | 5. Aの2 |
| 3. Aの1 | 6. Bの1 |
| 3. Aの2 | 6. Bの2 |

(3)精神障害者保健福祉手帳は。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------|
| 1. 持っていない | 3. 2級 |
| 2. 1級 | 4. 3級 |

問8. あなたの障害についてお聞きします。

(1)どのような障害がありますか。あなたの生活にもっとも影響のあるものを選んでください。
(○は1つ)

- | | |
|---|------------|
| 1. 視覚障害 | 6. 知的障害 |
| 2. 聴覚障害・平衡機能の障害 | 7. 精神障害 |
| 3. 音声・言語、そしゃく機能の障害 | 8. 発達障害 |
| 4. 肢体不自由(上肢・下肢・体幹・移動機能の障害) | 9. 高次脳機能障害 |
| 5. 内部障害(心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓・免疫機能の障害) | 10. 難病 |
| | 11. その他() |

(2)前の質問(1)で選んだ障害が生じたのは何歳のときですか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 0歳(出生前を含む) | 7. 50～59歳 |
| 2. 1～9歳 | 8. 60～64歳 |
| 3. 10～19歳 | 9. 65～74歳 |
| 4. 20～29歳 | 10. 75歳以上 |
| 5. 30～39歳 | 11. わからない |
| 6. 40～49歳 | |

3 健康について

問9. この1か月程度の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. よい
2. どちらかというときよい
3. どちらかというとき悪い
4. 悪い

問10. あなたは現在、病院にかかっていますか(定期健診や検診は含みません)。(○は1つ)

1. 入院している
2. 往診してもらっている
3. 通院している(薬剤のみの処方も含む)
4. 病院にはかかっていない

問 1 1. あなたは、病院や診療所を利用する際に、なにか不便を感じることはありませんか。現在は通院していない方も、過去にどうだったかお答えください。(○はあてはまるものすべて)

1. 病院に行くときに付き添ってくれる人がいない
2. 病院に行くときの交通手段が確保しにくい
3. 専門的な治療を行ってくれる病院が近くにない
4. 病院内の点字案内や音声による案内、手話通訳などが少ない
5. 病院内のバリアフリー化が十分でない
6. 医師や看護師などに話がうまく伝わらない、理解してもらえない
7. 診療室や受付などでの話が外に聞こえてしまう、プライバシーが保てない
8. お金がかかる
9. 時間がかかる
10. その他 ()
11. 特に困ることはない
12. わからない

4 暮らしを取り巻く環境について

問12. 次の(1)～(20)までのことは、あなたにとってどのくらい重要ですか。それぞれ、「1重要」から「5重要でない」のなかから、あてはまるものを選んでください。(○は1つ)

		重要 1	どちらかという と重要 2	どちらともいえ ない 3	どちらかという と重要でない 4	重要でない 5	わからない 6
社会意識	(1)障害があるからといって、学校や職場で仲間はずれにされたり、無視されたりしないこと	1	2	3	4	5	6
	(2)外で困ったとき、周囲の人が手助けしてくれること	1	2	3	4	5	6
生活支援	(3)困りごとや悩みを、安心して相談できる場所が身近にあること	1	2	3	4	5	6
	(4)身の回りの用事や家事を助けてくれるサービスがいつでも受けられ、もし一人暮らしになっても、不安がないこと	1	2	3	4	5	6
	(5)仕事をしたり、趣味を楽しんだりしながら、同じ障害のある仲間と過ごす場所が身近にあること	1	2	3	4	5	6
生活環境	(6)道路や施設が安全で、外に出かけても事故やけがの心配がないこと	1	2	3	4	5	6
	(7)日ごろから災害に備えた情報が行き届き、もし、災害が発生したときでも、安全に避難できること	1	2	3	4	5	6
	(8)人にだまされたり、泥棒にあたりしないこと	1	2	3	4	5	6
生活基盤	(9)暮しに困らないだけの収入があること	1	2	3	4	5	6
	(10)安心して暮らし続けられる住まいがあること	1	2	3	4	5	6
教育	(11)自分の障害にあった学校で学べること	1	2	3	4	5	6
	(12)普通学級の子どもたちと一緒に自分にあった教育が受けられること	1	2	3	4	5	6
	(13)高校や大学等で障害に配慮した教育が受けられること	1	2	3	4	5	6
就労	(14)障害のある人に適した様々な職場があり、自分にあった職場を選べること	1	2	3	4	5	6
	(15)同じ仕事の質であれば、障害のある人も、ない人も同じように評価されること	1	2	3	4	5	6
	(16)仕事で必要な技術や知識を学ぶ場があること	1	2	3	4	5	6
保健	(17)費用の心配をせずに、必要な医療を受けられること	1	2	3	4	5	6
	(18)自分にあたりリハビリテーションの機会が身近にあること	1	2	3	4	5	6
情報	(19)いろいろな人とコミュニケーションができること	1	2	3	4	5	6
	(20)まちや建物の案内板やアナウンス、世間のニュースなど、自分に必要な情報を得やすいこと	1	2	3	4	5	6

問13. では、問12でお聞きした項目について、現在、あなたはどの程度満足していますか。
「1満足」から「5不満」までの5段階でおこたえください。(○は1つ)

		満足	うど どちら 満 足 か と い	えど ち な い ら と も い	うど ち ら か と い	不 満	わ か ら な い
		1	2	3	4	5	6
社会 意識	(1)障害があるからといって、学校や職場で仲間はずれにされたり、無視されたりしないこと	1	2	3	4	5	6
	(2)外で困ったとき、周囲の人が手助けしてくれること	1	2	3	4	5	6
生活 支 援	(3)困りごとや悩みを、安心して相談できるところが身近にあること	1	2	3	4	5	6
	(4)身の回りの用事や家事を助けてくれるサービスがいつでも受けられ、もし一人暮らしになっても、不安がないこと	1	2	3	4	5	6
	(5)仕事をしたり、趣味を楽しんだりしながら、同じ障害のある仲間と過ごす場所が身近にあること	1	2	3	4	5	6
生活 環 境	(6)道路や施設が安全で、外に出かけても事故やけがの心配がないこと	1	2	3	4	5	6
	(7)日ごろから災害に備えた情報が行き届き、もし、災害が発生したときでも、安全に避難できること	1	2	3	4	5	6
	(8)人にだまされたり、泥棒にあたりしないこと	1	2	3	4	5	6
生活 基 盤	(9)暮しに困らないだけの収入があること	1	2	3	4	5	6
	(10) 安心して暮らし続けられる住まいがあること	1	2	3	4	5	6
教 育	(11)自分の障害にあった学校で学べること	1	2	3	4	5	6
	(12)普通学級の子どもたちと一緒に自分にあった教育が受けられること	1	2	3	4	5	6
	(13)高校や大学等で障害に配慮した教育が受けられること	1	2	3	4	5	6
就 労	(14)障害のある人に適した様々な職場があり、自分にあった職場を選べること	1	2	3	4	5	6
	(15)同じ仕事の質であれば、障害のある人も、ない人も同じように評価されること	1	2	3	4	5	6
	(16)仕事で必要な技術や知識を学ぶ場があること	1	2	3	4	5	6
保 健	(17)費用の心配をせずに、必要な医療を受けられること	1	2	3	4	5	6
	(18)自分にあたりハビリテーションの機会が身近にあること	1	2	3	4	5	6
情 報	(19)いろいろな人とコミュニケーションができること	1	2	3	4	5	6
	(20)まちや建物の案内板やアナウンス、世間のニュースなど、自分に必要な情報を得やすいこと	1	2	3	4	5	6

5 暮らしの場や家計について

問14. あなた（ご本人）が現在暮らしているのは、つぎのどれにあてはまりますか。（○は1つ）

1. 持ち家（マンションを含む）
2. 民間の賃貸住宅
3. 市営・県営、公社・公団の賃貸住宅
4. 社宅・寮・官舎
5. グループホーム（生活ホーム、ふれあいホーム等も含む）
6. 入所施設に入所中
7. 病院に入院中
8. その他（ ）

付問14-1、2も
お答えください

問15に進んでください

付問14-1.（問14で1～5を選んだ方にお聞きします）現在のお住まいで、障害にあわせて暮らしやすいように住まいを改造したところがありますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 玄関
2. 風呂
3. トイレ
4. 台所
5. 階段
6. 廊下
7. その他（ ）
8. 改造していない

付問14-2.（問14で1～5を選んだ方にお聞きします）現在のお住まいで、障害にあわせてくらしやすいよう、これから改造したいところがありますか。（○はあてはまるものすべて）

1. 玄関
2. 風呂
3. トイレ
4. 台所
5. 階段
6. 廊下
7. その他（ ）
8. 改造したいところはない

問15. （再びすべての方にお聞きします）あなたのお宅の生活費をどのようにまかなっていますか。（○は1つ）

1. すべてあなたの収入でまかなっている
2. あなたの収入がほとんどで、一部、家族の収入でおぎなっている
3. 家族の収入がほとんどで、一部、あなたの収入でおぎなっている
4. すべて家族の収入でまかなっている
5. その他（ ）

問16. あなた自身の収入源はどのようなものですか。また、そのなかでもっとも金額の多いものはどれですか。

	(1)収入源は (○はあてはまるもの すべて)	(2)もっとも金額の 多いものは (○は1つ)
1. 給料など仕事で得る収入	1	1
2. 障害年金・障害基礎年金	2	2
3. 障害年金・障害基礎年金以外の年金	3	3
4. 福祉手当などの手当	4	4
5. 生活保護	5	5
6. 家族からの仕送り	6	6
7. その他 ()	7	7
8. とくにない	8	

6 介助について

問17. 日常生活の状況は、次のどれにあてはまりますか。(1)~(9)についてそれぞれお答えください。(○は1つ)

	一人で できる 1	時間はかかる が、一人で できる 2	一部、介助や 見守りが必要 3	全部、介助や 見守りが必要 4	体調によっ て、一人で できたり、できな かったりする 5
(1)食事	1	2	3	4	5
(2)トイレ	1	2	3	4	5
(3)入浴	1	2	3	4	5
(4)着替え	1	2	3	4	5
(5)家の中の移動	1	2	3	4	5
(6)炊事・洗濯・掃除などの家事	1	2	3	4	5
(7)日用品の買い物	1	2	3	4	5
(8)お金の管理	1	2	3	4	5
(9)コミュニケーション	1	2	3	4	5

問 18. 主な介助者はどなたですか (○は1つ)

- 1. 妻または夫
- 2. 母
- 3. 父
- 4. 子
- 5. 子の妻または夫
- 6. 上の1～5以外の家族・親族

付問18-1、2も
お答えください

- 7. ホームヘルパー
- 8. ボランティア
- 9. その他 ()
- 10. 特に決まっていない
- 11. 介助者はいない

問19に進んでください

付問 18-1. (問 18 で 1～6 を選んだ方にお聞きします) 主な介助者が、病気や事故、用事などで一時的に介助ができなくなった場合、どうしていますか。(○は1つ)

- 1. 同居している別の家族や親族に頼む
- 2. 同居していない家族や親族に頼む
- 3. ホームヘルパーに頼む
- 4. ボランティアに頼む
- 5. 友人や隣近所の人に頼む
- 6. レスパイトサービスに頼む
- 7. 施設や病院などに一時的に入る
- 8. 自分でどうにかする
- 9. 特に決まっていない
- 10. その他 ()
- 11. わからない

付問 18-2. (問 18 で 1～6 を選んだ方にお聞きします) 主な介助者の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

- 1. おおむね健康
- 2. 病気ではないが疲れている
- 3. 病気がちである
- 4. 現在、病気にかかっている

問 19. (再びすべての方にお聞きします) あなたが介助や見守りを受けている時間は、ふつうの1日で合計して何時間ぐらいですか(施設で介助や見守りを受けている時間も含めません)。(○は1つ)

- 1. 介助や見守りは受けていない
- 2. 1時間未満
- 3. 1～3時間未満
- 4. 3～6時間未満
- 5. 6～12時間未満
- 6. 12時間以上

7 外出について

問20. ふだん、あなたは1週間に何日ぐらい外出しますか。(○は1つ)

1. ほとんど毎日
2. 週に3、4日
3. 週に1、2日

付問20-1、2も
お答えください

4. あまり外出しない
5. まったく外出しない

付問20-3もお答えください

付問20-1. (問20で1~3を選んだ方にお聞きします) どのような用事や目的で外出することが多いですか。(○は4つまで)

1. 仕事
2. 施設通所・施設の利用
3. 病院への通院
4. 通学・通園
5. 役所や銀行、郵便局などへの用事
6. 買い物
7. 散歩
8. 食事
9. 趣味・遊び・スポーツ
10. サークル活動・グループ活動
11. 友人とのつきあい
12. 旅行
13. その他 ()

付問20-2. (問20で1~3を選んだ方にお聞きします) あなたが外出したとき、何か困ることがありますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 道路や階段が不便・危険である
2. 電車やバスが利用しにくい
3. 障害者用のトイレが少ない
4. お店やレストランが利用しにくい
5. 家族以外の介助者が確保できない
6. 人との会話などコミュニケーションがむずかしい
7. 人の目が気にかかる
8. その他 ()
9. 特にない

付問20-3. (問20で4~5を選んだ方にお聞きします) あなたがあまり外出しない、
まったく外出しない理由は何でしょうか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 障害が重いから
2. 付き添ってくれる人がいないから
3. 出かけなくてはならない用事や目的がないから
4. 電車やバス、道路や建物などが使いにくく危険だから
5. 人ごみがきらいだから
6. 人目が気になって仕方がないから
7. 出かけると迷うことがあるから
8. その他 ()
9. 特に理由はない

8 サービス利用の現況と今後の希望について

問2 1. あなたは現在、つぎの障害福祉サービスや施設を利用していますか。利用している場合は、満足度もお答えください。また、今後、引き続き利用したい、あるいは新たに利用してみたいものはありますか。

サービス項目		(1)利用していますか (※(1)～(32)の項目ごとに○は1つ)						(2)今後、引き続き(あるいは新たに)利用したいものはありますか (○はあてはまるものすべて)
		利用していない	利用している (満足度を選んでください)					
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満	
		1	2	3	4	5	6	7
訪問	(1)居宅介護(身体介護)	1	2	3	4	5	6	7
	(2)居宅介護(家事援助)	1	2	3	4	5	6	7
	(3)居宅介護(移動介護)	1	2	3	4	5	6	7
	(4)重度訪問介護	1	2	3	4	5	6	7
	(5)同行援護	1	2	3	4	5	6	7
	(6)行動援護	1	2	3	4	5	6	7
日中活動	(7)生活介護	1	2	3	4	5	6	7
	(8)自立訓練(機能訓練)	1	2	3	4	5	6	7
	(9)自立訓練(生活訓練)	1	2	3	4	5	6	7
	(10)就労移行支援	1	2	3	4	5	6	7
	(11)就労継続支援A型	1	2	3	4	5	6	7
	(12)就労継続支援B型	1	2	3	4	5	6	7
	(13)療養介護	1	2	3	4	5	6	7
	(14)短期入所(ショートステイ)	1	2	3	4	5	6	7
居住	(15)地域活動支援センター	1	2	3	4	5	6	7
	(16)共同生活援助(グループホーム) (生活ホーム、ふれあいホーム等を含む)	1	2	3	4	5	6	7
相談支援	(17)入所施設	1	2	3	4	5	6	7
	(18)計画相談支援・障害児相談支援	1	2	3	4	5	6	7
	(19)地域移行支援・地域移行支援	1	2	3	4	5	6	7

生活支援	(20)福祉サービスや悩みごとについての相談窓口・ケースワーカー	1	2	3	4	5	6	7
	(21)手話通訳者や要約筆記者の派遣サービス	1	2	3	4	5	6	7
	(22)特殊寝台や入浴補助用具など日常生活用具の給付や貸し出し	1	2	3	4	5	6	7
	(23)補装具の交付・修理	1	2	3	4	5	6	7
	(24)自動車免許の取得や自動車改造にかかる費用の助成	1	2	3	4	5	6	7
	(25)リフト付きワゴン車の貸出し	1	2	3	4	5	6	7
	(26)緊急通報システム	1	2	3	4	5	6	7
	(27)レスパイトサービス	1	2	3	4	5	6	7
	(28)移動支援	1	2	3	4	5	6	7
	(29)日中一時支援	1	2	3	4	5	6	7
障害児	(30)児童発達支援	1	2	3	4	5	6	7
	(31)放課後等デイサービス	1	2	3	4	5	6	7
	(32)保育所等訪問支援	1	2	3	4	5	6	7

9 日中活動について

問22. あなたは現在、日中を主にどのような活動をして過ごしていますか。(○は1つ)

1. 小学校就学前なので、幼稚園・保育園や自宅で過ごしている 2. 学校に通っている	問23に進んでください
3. 会社や家業を営んでいる 4. 正社員・正職員として働いている 5. 臨時社員・臨時職員、パート、アルバイトとして働いている 6. 家業を手伝っている	問24に進んでください
7. 働く場として授産施設や作業所に通っている 8. 訓練や介護、治療のため医療機関や福祉施設に通っている 9. 仲間の集まり、フリースクールなどに通っている 10. 自宅で過ごしている(通勤・通学等はしていない)	問25に進んでください
11. 施設・病院に入所・入院している 12. その他()	問26に進んでください

問23. (問22で1~2を選んだ方にお聞きします) あなたの通園・通学先は次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. まだ通園・通学の年齢に達していない | 問26に進んでください |
| 2. 保育園、幼稚園、通園施設 | 付問23-1、2もお答えください |
| 3. 特別支援学校・盲学校・ろう学校 | |
| 4. 小・中学校 (特別な支援のある学級) | |
| 5. 小・中学校 | |
| 6. 高等学校 | |
| 7. 大学、専門学校 (職業訓練校も含む) | |
| 8. その他 () | 問26に進んでください |

付問23-1. (問23で2~7を選んだ方にお聞きします) あなたが通っている学校などをもっとよくするためにはどうしたらよいと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 授業を受けやすくなるよう、施設や設備を充実する
2. 将来の仕事に役立つ技術をもっと学べるようにする
3. 手話や点字、パソコンなどコミュニケーション技術をもっと学べるようにする
4. 障害のない人といっしょに勉強できるようにする
5. クラブやサークル、部活動を活発にする
6. 地域の人や同じぐらゐの年代の人との交流機会を増やす
7. 就職のための指導や相談を充実する
8. その他 ()
9. わからない
10. 特になゐ

付問23-2. (問23で2~7を選んだ方にお聞きします) 5年後の進路について、あなたはどのように希望していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------------------------|-------------|
| 1. 今の保育園、幼稚園を卒園後、小・中学校の普通学級に進みたい | 問26に進んでください |
| 2. 今の保育園、幼稚園を卒園後、特別な支援のある学級に進みたい | |
| 3. 今の保育園、幼稚園を卒園後、特別支援学校・盲学校・ろう学校に進みたい | |
| 4. 今の学校を卒業後、さらに上級の学校、専門学校などに進みたい | |
| 5. 今の学校を卒業後、会社や役所などに就職したい | |
| 6. 今の学校を卒業後、家業を手伝いたい | |
| 7. 今の学校を卒業後、福祉施設に通いたい | |
| 8. 今の学校を卒業後、自宅で過ごしたい | |
| 9. その他 () | |
| 10. 特に考えてゐない | |

問24. (12 ページ問22で3～6を選んだ方にお聞きします) 次の(1)から(4)についてお答えください。

(1)現在の仕事はどのような方法で見つけましたか。(○は1つ)

1. 障害が発生する前からの仕事先
2. 公共職業安定所 (ハローワーク)
3. 市川市の障害者就労支援センター「アクセス」
4. 障害者就業・生活支援センターなど市川市以外の公的な就労相談の機関
5. 学校の紹介
6. 知人、友人、家族の紹介
7. 自分で探した
8. 自分で会社をおこした
9. その他 ()

(2)現在の仕事は、あなたが働きやすいように何らかの工夫 (休暇のとりやすい部署に配属した、トイレを使いやすくした、障害に対応したコンピューターを導入したなど) をしていますか。もしあれば、その内容を以下にご記入ください。

1. 工夫している

具体的に

2. 特に工夫していない
3. わからない

(3)仕事や職場について困っていること、不満なことはありますか。(○は3つまで)

1. 通勤で利用する電車やバスが不便
2. 職場が遠い
3. 収入が少ない
4. 仕事の内容が難しい
5. 仕事が自分に向いていない
6. 職場の設備・環境が整っていない
7. 職場での介助者が見つからない
8. 障害に対して周囲の理解が得られない
9. 休暇がとりにくい雰囲気がある
10. 周囲の人とうまくいかない
11. 身分が不安定である
12. 障害のない人との間に昇進や待遇の格差がある
13. その他 ()
14. 特にない

(4)全体として、現在の仕事先に満足していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 満足している | 問26に進んでください |
| 2. 満足していない | 問25に進んでください |
| 3. どちらともいえない | 問26に進んでください |
| 4. わからない | 問26に進んでください |

問25.(問22で7~10を選んだ方と、問24(4)で2を選んだ方にお聞きします)あなたは今後、機会があれば働きたい、あるいは転職したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 思う | 付問25-1、2もお答えください |
| 2. 思わない | 付問25-3もお答えください |
| 3. どちらともいえない | 問26へ進んでください |
| 4. わからない | 問26へ進んでください |

付問25-1.(問25で1を選んだ方にお聞きします)どのような働き方を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 正社員・正職員 | 5. 福祉施設で働きたい |
| 2. 臨時社員やパート、アルバイト | 6. その他 () |
| 3. 家業にたずさわる | 7. わからない |
| 4. 自分で会社をおこして働きたい | |

付問25-2.(問25で1を選んだ方にお聞きします)将来、仕事を選ぶときに、あなたにとって重要な条件はありますか。(○は2つまで)

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. 自宅から近いこと | 問26に進んでください |
| 2. 自分の特技、経験が活かせること | |
| 3. 勤務時間が長くないこと | |
| 4. 休暇がとりやすいこと | |
| 5. 同じ障害のある仲間と一緒に働けること | |
| 6. 障害があるからといって特別視されないこと | |
| 7. 経済的に自立できる収入であること | |
| 8. その他 () | |
| 9. 特にない | |
| 10. わからない | |

付問25-3. (問25で2を選んだ方にお聞きします) 働きたいと思わない理由は何でしょうか。(〇は2つまで)

1. 通勤が大変だから
2. 職場を探すのが大変だから
3. 福祉施設が近くにないから
4. 収入が低いだろうから
5. 自分に向けた仕事がないだろうから
6. 対人関係がうまくいかないだろうから
7. 家事・育児などとの両立が大変だろうから
8. 高齢だから
9. 働く自信がないから
10. その他 ()

問26に進んでください

10 余暇活動、地域活動について

問26. あなたは、仕事や学校などの用事のない自由時間をどのように過ごしていますか。また、今後も続けたいこと、新しくやってみたいことはどれですか。

	(1) 現在やっていることは 何ですか (〇はあてはまるもの すべて)	(2) 今後も続けたいこと、 新しくやりたいことは ありますか (〇はあてはまるもの すべて)
1. テレビやビデオ、音楽鑑賞など	1	1
2. 読書(新聞や雑誌、本などを読む)	2	2
3. パソコン	3	3
4. 趣味(料理や囲碁・将棋、手芸、絵画、創作など)	4	4
5. 友人や知人、家族とのだんらん	5	5
6. スポーツ・レクリエーション	6	6
7. 地域活動やボランティア活動、障害者団体等の活動	7	7
8. 買い物・ショッピング、外食	8	8
9. 興味のあることの学習	9	9
10. 映画やコンサート、演劇、美術館	10	10
11. 旅行やドライブ	11	11
12. その他 ()	12	12
13. 特にこれとってない	13	13

問27. あなたの近所づきあいの状況をおたずねします。

(1)現在の近所づきあいは次のどれに近いですか。(○は1つ)

1. 日常親しく付き合っている
2. ときどき世間話をする
3. あいさつを交わす程度
4. ほとんど付き合いはない

(2)今後は、どのようにしたいですか。(○は1つ)

1. 日常親しく付き合いたい
2. ときどき世間話をするようにしたい
3. あいさつを交わす程度にしたい
4. ほとんど付き合いはなくてよい

11 これからの障害福祉について

問28. あなたはこれまで、障害があるためにあきらめたり、しかたなくがまんしたりしたことがありますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 進学
2. 仕事や就職
3. 異性との付き合い
4. 結婚
5. 子育て
6. 泊りがけの旅行
7. ひとりでの外出
8. 友人との付き合い
9. スポーツ
10. 趣味、文化活動
11. その他 ()
12. 特にない
13. わからない

問29 あなたはこれまで、自分の権利がうばわれたり、そこなわれたりした経験がありますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 障害を理由に、住まいが借りられなかった
2. 障害を理由に、入学を断られたり、学校をやめて欲しいと言われた
3. 障害を理由に、入社を断られたり、会社をやめて欲しいと言われた
4. 障害を理由に、いじめや差別にあった
5. 自分の財産や持ち物を知らないうちに処分されたり、使われたりした
6. 自分あての手紙や自分の日記などを見られたり、調べられたりした
7. 自分の望まない治療や訓練、施設への入所などを強制された
8. その他 ()
9. 特にない

問30 あなたの権利がうばわれたり、損なわれたりしないようにするために、どのような手助けや取り組みがあるとよいと思いますか。(○は3つまで)

1. ちょっとした困りごとをなんでも相談でき、助言をしてくれる相談窓口
2. 弁護士など法律の専門家や法律上の問題をあつかう相談窓口
3. 自分の代わりに交渉ごとや財産等の管理をしてくれるサービス
4. 障害者の権利がそこなわれたときの苦情を受けつけ、必要におうじて調査や指導などを行う制度(第三者評価制度)
5. 障害者の権利について、障害者自身が学ぶ機会を増やすこと
6. 障害者の権利についての社会の意識を高めること
7. その他 ()
8. 特にない
9. わからない

問31 あなたはこれからどのように暮らしたいですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 今の家族と暮らしたい
2. 結婚して自分の家庭を持ちたい
3. 一人で暮らしたい
4. グループホーム※等で暮らしたい
5. 福祉施設に入所したい
6. その他 ()
7. わからない

※グループホームとは、数人が共同の住まいで世話人の援助を受けながら暮らす住居のことです。

問32. あなたはこれから、どのような活動に取り組んでいきたいですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 家事や身の回りのことをなるべく一人でできるようにしたい
2. 体の動きや働きを高めたり、健康づくりをしたい
3. 仕事をしたい
4. 収入を増やしたい
5. 住まいを使いやすくしたい
6. 必要な介助を受けながら、自立した生活をしたい
7. 趣味や文化活動など、自分の好きなことを習ったり、楽しんだりしたい
8. 地域や職場、学校などを通じて友人を増やしたい
9. グループ活動などへの参加により、社会とのつながりを強めたい
10. その他 ()
11. わからない

問33. あなたは、障害のある人もない人も、自立して共に社会に参加し、自分らしく生きることのできる社会とするために、特に何が重要だと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 障害者を手助けする人を育てる
2. 障害者が参加しやすい地域の催しを増やしたり、地域団体の活動を活発にする
3. 障害児者の学校教育をよくする
4. 障害者の働く場を増やす
5. 障害者への手当を増やす
6. 障害者の健康づくりやリハビリテーションの機会を増やす
7. 障害者の医療の内容を高めたり、受診しやすくする
8. 福祉サービスの情報をもっとわかりやすく伝える
9. 本人や家族の心配事、悩みなどを安心して相談できるところを増やす
10. 障害者が暮らしやすい住まいを増やす
11. 家族など、介助している人を助けるサービスをよくする
12. 施設や建物、交通のバリアフリー化を進める
13. 障害、障害者に対する市民の理解を深める
14. 障害のない子どもたちが障害者について学んだり、触れ合う機会を増やす
15. 障害者の権利に対する社会の理解を深めたり、権利を守る仕組みをよくする
16. その他 ()
17. わからない

質問は以上です。最後に、生活していて不便や不安を感じる問題や、市川市の障害福祉についてのご意見などがありましたら、以下の欄にご自由にお書きください。

長時間にわたるご協力、ありがとうございました。

ご記入のおわった質問票は、同封の返信用封筒に入れ、9月2日（月）までにご投函ください。

暮らしと福祉についての意識調査

障害福祉の計画づくりのためのアンケート調査です。ぜひ、ご協力ください。

日ごろから、市民の皆様には福祉行政に多大なご協力をいただき、ありがとうございます。さて、市川市では、「市川市障害者計画基本計画」及び「第2次いちかわハートフルプラン【市川市障害者計画（第3次実施計画）・第4期市川市障害福祉計画】」、障害者の福祉向上のための施策・事業を推進してまいりましたが、このたび、この計画の終期が近づいていること、また、障害者施策に関する様々な法改正があり、障害福祉サービスのあり方が大きく変化したことから、障害福祉に関わる新たな計画が必要となりました。

このアンケート調査は、新たな計画に、市民の皆様のご意見を反映するために実施するもので、身体障害者手帳を持つ市民1500人、療育手帳を持つ市民500人、精神障害者保健福祉手帳を持つ市民500人、手帳を持たない市民500人をコンピューター処理により無作為に選び、ご協力をお願いするものです。

調査は無記名であり、回答結果は統計的に処理されますので、あなた個人が特定されることはありません。また、調査結果は調査の目的以外に利用されることはありませんので、調査の趣旨をご理解のうえ、ぜひ、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

平成28年8月

市川市

ご記入にあたって

- この調査票は、身体障害者手帳などをお持ちでない16歳以上の市民を対象とするものです。
- 宛名のご本人がお答えください。
- それぞれの問について、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選ばれたときは、() 内にその内容を具体的にお書きください。
- 設問によっては、一部の方にお聞きするものがありますので、問の→(矢印) などにしたがって、ご回答ください。
- ご記入が済んだ調査票は、同封の返信用封筒(切手、記名は不要)に入れて、

9月2日(月)までにご投函ください。

■ご不明な点などありましたら、下記までお問い合わせください。

市川市 福祉部 障害者支援課 障害者地域生活支援センター

電話：047-370-1871 ファックス：047-370-1872

1 あなたやご家族のことについてお聞きします

問 1. あなたの性別と年齢をお聞きします。

(1)性別は。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

(2)年齢は。(○は1つ)

1. 16～19歳 5. 50～59歳
2. 20～29歳 6. 60～64歳
3. 30～39歳 7. 65～74歳
4. 40～49歳 8. 75歳以上

問 2. あなたのお住まいの地域は。(○は1つ)

1. 国府台地区(国府台)
2. 国分地区(北国分・中国分・堀之内・稲越町・東国分・国分)
3. 曾谷地区(曾谷)
4. 大柏地区(大町・大野町・南大野・柏井町・奉免町)
5. 宮久保・下貝塚地区(宮久保・下貝塚)
6. 市川第一地区(市川・市川南3～4丁目・真間1丁目)
7. 市川第二地区(市川南1・2・5丁目・新田・平田・大洲・大和田・稲荷木・東大和田)
8. 真間地区(真間2～5丁目)
9. 菅野・須和田地区(菅野・須和田・東菅野)
10. 八幡地区(八幡・南八幡)
11. 市川東部地区(北方町・本北方・若宮・北方・中山・鬼越・高石神・鬼高)
12. 信篤・二俣地区(田尻・高谷・原木・二俣・上妙典・二俣新町・高谷新町・東浜)
13. 行徳地区(河原・妙典・下妙典・下新宿・本行徳・本塩・関ヶ島・伊勢宿・富浜・
末広・塩焼・宝・幸・加藤新田・高浜町・千鳥町)
14. 南行徳第一地区(押切・湊・湊新田・香取・欠真間・相之川・広尾・新井・南行徳・島
尻)
15. 南行徳第二地区(行徳駅前・入船・日之出・福栄・新浜・塩焼)

問3. あなたと同居している方は。(○はあてはまるものすべて)

1. 自分ひとり
2. 配偶者(妻または夫)
3. 父母(配偶者の父母を含む)
4. 子
5. 子の配偶者
6. 兄弟姉妹
7. その他の親族
8. 友人や仲間との共同生活
9. その他()

問4. あなたのご職業は。(○は1つ)

1. 常勤就労
2. 非常勤就労(パートタイム・アルバイト・内職)
3. 自営業
4. 家事専従
5. 生徒・学生
6. 無職
7. その他()

2 健康・福祉に対するご関心についてお聞きします

問5. (40歳以上の方におたずねします) あなたは介護保険制度による要介護認定を受けていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 受けていない | 5. 要介護2 |
| 2. 受けたが「自立」と認定 | 6. 要介護3 |
| 3. 要支援1 | 7. 要介護4 |
| 4. 要支援2 | 8. 要介護5 |
| 5. 要介護1 | |

問6. あなたを含めた同居ご家族に、介護の必要な方はおられますか。(○は1つ)

1. いる
2. いない

3 日常生活における障害者との関わりについてお聞きします

問10. 次にあげた言葉のうち、あなたが知っているものはどれですか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1. ノーマライゼーション | 9. 障害者差別解消法 |
| 2. バリアフリー | 10. 身体障害者手帳 |
| 3. ユニバーサルデザイン | 11. 療育手帳 |
| 4. インクルージョン | 12. 精神障害者保健福祉手帳 |
| 5. 障害者基本法 | 13. 市川市障害者就労支援センター（アクセス） |
| 6. 障害者総合支援法 | 14. 県立市川特別支援学校 |
| 7. 障害者権利条約 | 15. 市立須和田の丘特別支援学校 |
| 8. 障害者虐待防止法 | 16. 知っているものはない |

問11. あなたは日常生活で、なんらかの障害のある方とのかかわりがありますか。また、あなたとはどのような間柄ですか。障害者別にお答えください。

	(1) 身体障害者の方とは	(2) 知的障害者の方とは	(3) 精神障害者の方とは
1. 障害者の健康・福祉に関わる仕事をしているのでかかわりがある	1	1	1
2. 自分が参加しているボランティア活動でかかわりがある	2	2	2
3. 身内である	3	3	3
4. クラスや部活、サークルの仲間や先生である	4	4	4
5. 職場の仲間や取引先の担当者である	5	5	5
6. 近所づきあいをしている	6	6	6
7. その他のかかわりがある	7	7	7
8. 特にかかわりはない	8	8	8

問12. あなたは、何か困っている障害者を見かけた時、手助けをしますか。(○は1つ)。



1. なるべく積極的に声をかけ、手助けしている
2. 求められれば手助けをしている
3. したいと思っているが、いつもためらってしまう
4. 心がけているが、これまで機会がない
5. その他 ()
6. 特になにもしない

4 余暇活動や障害者を支援する活動についてお聞きします。

問13. あなたは、仕事や学校などの用事のない自由時間を、普段、どのように過ごしていますか。また、今後も続けたいこと、新しくやってみたいことはどれですか。

	(1) 現在やっていること (○はあてはまるものすべて)	(2) 今後も続けたいこと、新しくやりたいこと (○はあてはまるものすべて)
1. テレビやビデオ、音楽鑑賞など	1	1
2. 読書（新聞や雑誌、本などを読む）	2	2
3. パソコン	3	3
4. 趣味（料理や囲碁・将棋、手芸、絵画、創作など）	4	4
5. 友人や知人、家族とのだんらん	5	5
6. スポーツ・レクリエーション	6	6
7. 地域活動やボランティア活動、障害者団体等の活動	7	7
8. 買い物・ショッピング、外食	8	8
9. 興味のあることの学習	9	9
10. 映画やコンサート、演劇、美術館	10	10
11. 旅行やドライブ	11	11
12. その他（ ）	12	12
13. 特にこれとってない	13	13

問14. あなたはこれまで、障害者を支援する次のような活動に参加したことはありますか。(○はあてはまるものすべて)。

1. 福祉施設等での演奏会やその他の催しに出演したり、協力したりする	 付問14-1もお答えください
2. 障害者のレクリエーションや交流活動に参加する	
3. 福祉施設での介助の手伝いや施設の清掃などをする	
4. 在宅障害者の介助、買物の付き添い、代行や自動車の運転など生活を手助けする	
5. 手話通訳、点訳、要約筆記、録音テープの吹き込みなどをする	
6. 福祉施設の製品や障害者の働く店を積極的に利用する	
7. 募金活動を呼びかけたり、募金、寄付に協力する	
8. その他（ ）	 問15に進んでください
9. 特にない	

付問14-1. (問14で1~7を選んだ方にお聞きします) あなたはその活動に、どのよ

うな形で参加しましたか。(○はあてはまるものすべて)

1. 通っている学校の授業や部活、クラブ活動を通じて
2. 職場の研修や社会貢献活動を通じて
3. 労働組合や同業者団体、所属する商店街・商店会などの活動を通じて
4. 所属している地域のサークル・ボランティア団体、自治会等の活動を通じて
5. ボランティア登録制度を通じて
6. 個人的に頼まれて
7. その他 ()

問15. (再びすべての方にお聞きします) 障害者を支援する活動を活発にするためには、どのようなことが必要だとお考えですか。(○は2つまで)

1. 支援を求める側と、支援をしたい・できる側とを結びつける仕組みを充実する
2. 子どものころからのボランティア教育や体験学習を推進する
3. 支援活動を行っている団体やNPO、企業、学校を表彰するなど、貢献をたたえる
4. 障害福祉の活動を行うボランティア団体やNPOに対する支援を充実する
5. 障害者や障害福祉についての広報・情報提供を充実するなど、社会的気運を高める
6. 隣近所でのコミュニケーションを深め、気軽に助け合えるようにする
7. その他 ()
8. 特に活発にする必要はない
9. わからない

問16. あなたは、今後、障害者を支援する何らかの活動に協力したいと思いますか。また、どのような活動に参加したいですか。(○はあてはまるものすべて)。

1. 福祉施設で介助の手助けをするなどのボランティア活動
2. 在宅の障害者の手助けするボランティア活動
3. 障害者のレクリエーションや交流活動に参加する
4. 手話通訳、点訳、要約筆記、録音テープの吹き込みなど、特技を生かした活動
5. 福祉施設の製品や障害者の働く店を積極的に利用する
6. 募金活動を呼びかけたり、募金、寄付に協力する
7. 困っている人を見かけたら、なるべく手助けをする
8. その他 ()
9. 特に協力したいと思わない
10. わからない

6 これからの障害福祉についてお聞きします

問19. 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」いわゆる「障害者差別解消法」(すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指した法律)が平成28年4月に施行されましたが、この法律をご存じですか。(〇は1つ)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容は知らなかった
3. 聞いたことがない

問20. あなたの身の回りでは、「差別の解消」が実現されていると思いますか。以前(5年ぐらい前)と比較して、どうでしょうか。(〇は1つ)

1. 十分実現している
2. まだ十分ではないが、以前(5年ぐらい前)よりはよくなっている
3. 以前(5年ぐらい前)とあまり変わらない
4. 以前(5年ぐらい前)よりも後退している
5. わからない

問 2 1. 差別解消法に基づく社会づくりを進めるうえでは、社会的障壁の除去を進めることが重要です。あなたの身の回りを考えた時、社会的障壁の除去のうち、特に大きな課題は何だと思いますか（〇は4つまで）。

（※社会的障壁とは、障害のある人の社会生活を送る上で障壁（バリア）となるもの（物理的、制度的、慣行的、観念的なもの）をいいます）。

1. 駅や電車、バスなど公共交通機関等の階段（段差）の多さ、改札口の狭さ
2. 歩道の狭さや自転車の放置、電柱など障害物の多さ
3. 道路の段差や傾斜
4. 建物の入り口の段差やドア、店舗内の通路の狭さ
5. 障害者の利用に配慮したトイレの少なさ
6. 障害児教育に対応できる学校や、教師、指導者の少なさ
7. 学校の入試や就職試験等における、点訳や音声の使用など障害者への配慮の不足
8. 資格や免許の取得などにおける不必要な欠格条項
※欠格条項とは…公的な資格・免許・許認可を受けるにあたって、事前に排除されるべき条件を規定するもの
9. 障害者の雇用に対する企業や官公署の取り組みの不足
10. 盲導犬や介助犬とともに利用できない施設があること
11. 点字や文字放送、音声案内や絵文字の使用が拡大しないなど、情報アクセスの制約
12. 障害や障害のある人に対する無関心
13. 心ない言葉や視線
14. 子ども扱いするなど、相手を対等とみなさない態度
15. 犯罪と障害を簡単に結びつける短絡的な発想
16. いじめや性的嫌がらせの対象にするなど、人格や尊厳を認めない態度
17. その他（ ）
18. 特にない
19. わからない

問 2 2. 今後の障害福祉サービスと社会の負担のバランスについて、どのようにするのがよいと思いますか。（〇は1つ）

1. 社会の負担を現在より高くしても、充実した障害福祉サービスを提供するべきだ
2. 社会の負担を現在程度で維持して、そのなかで障害福祉サービスを提供するべきだ
3. 社会の負担を現在より低くするために、最小限の障害福祉サービスを提供するべきだ
4. わからない
5. その他（ ）

問23. あなたは、障害のある人もない人も、自立して共に社会に参加し、自分らしく生きる
ことのできる社会とするために、特に何が重要だと思いますか。(〇はあてはまるものす
べて)。

1. 障害者を手助けする人を育てる
2. 障害者が参加しやすい地域の催しを増やしたり、地域団体の活動を活発にする
3. 障害児者の学校教育をよくする
4. 障害者の働く場を増やす
5. 障害者への手当を増やす
6. 障害者の健康づくりやリハビリテーションの機会を増やす
7. 障害者の医療の内容を高めたり、受診しやすくする
8. 福祉サービスの情報をもっとわかりやすく伝える
9. 本人や家族の心配事、悩みなどを安心して相談できるところを増やす
10. 障害者が暮らしやすい住まいを増やす
11. 家族など、介助している人を助けるサービスをよくする
12. 施設や建物、交通のバリアフリー化を進める
13. 障害、障害者に対する市民の理解を深める
14. 障害のない子どもたちが障害者について学んだり、触れ合う機会を増やす
15. 障害者の権利に対する社会の理解を深めたり、権利を守る仕組みをよくする
16. その他 ()
17. わからない

質問は以上です。最後に、市川市の障害者福祉についてのご意見などがありましたら、以下の欄にご自由にお書きください。

長時間にわたるご協力、ありがとうございました。ご記入のおわった質問票は、同封の返信用封筒に入れ、9月2日(月)までにご投函ください。